

Dialogue 29 Reaching a compromise

-お互いにがまんする-

ダイアログの和訳と解説

口語訳

Roles: Heinrich=H, Kei=K

Kei and Heinrich are at an amusement park.

H: ①That rollercoaster was great. ②Let's go on it again.

K: ③No.... ④If we go on it again, I might get sick.

H: ⑤Well, what do you want to do then?

K: ⑥Let's ride the Ferris Wheel.

H: ⑦OK.... ⑧But if I ride the Ferris Wheel again, will you go on the rollercoaster after that?

K: ⑨No, I really don't want to.

H: ⑩OK, fine.... ⑪If I go on the Ferris Wheel, will you go on the big slide after that?

K: ⑫I guess so.... ⑬But only if we get ice cream first.

H: ⑭It's a deal.

K: ⑮Great. ⑯Let's go!

圭とハインリックは遊園地にいます。

ハ：①ジェットコースターはすごかったね。②また乗ろうよ。

ケ：③やだよ。④もう一度乗ったら、気分が悪くなりそう。

ハ：⑤じゃあ、それなら君はどうしたい？

ケ：⑥大観覧車に乗ろうよ。

ハ：⑦いいけど……。⑧でも、もう一度ぼくが大観覧車に付き合ったら、その後ジェットコースターに乗る？

ケ：⑨やだよ。本当に乗りたくないんだ。

ハ：⑩わかった、いいよ、⑪……もしぼくが大観覧車に付き合ったら、ビッグ・スライドにその後付き合ってくれる？

ケ：⑫たぶんね……。⑬でもまず最初にアイスクリームを食べてから。

ハ：⑭取り引き成立。

ケ：⑮やったー。⑯さ、行こう。

Target Expressions

-お互いにがまんする-



相手の意見に歩み寄って golden means (=中庸) を探る表現よ。

☆ 自分の希望と相手の希望の妥協点を見つける表現です。

☆ ここでは “If～” “もし～” という表現を使って相手に条件を出し、「～したら～してくれる？」と言っています。

例：⑤Well, what do you want to do then?

→自分の希望を圭に断られてしまったハインリック。しかしその希望をそのまま押し通そうとはせず、まず圭の希望を聞くことで、妥協点を探る糸口を見つけようとしています。



Kei's Advice

～なぜこう訳すの？

逐語訳

圭とハインリックは遊園地にいます。

ハ：①あのジェットコースターはすごかったですね。②また乗りましょう。

ケ：③いやです……。④もし僕達がもう一度乗ったら、僕は気分が悪くなるかもしれません。

ハ：⑤では、それなら君は何がしたいですか？

ケ：⑥大観覧車に乗りましょう。

ハ：⑦いいですよ……。⑧でも、もう一度僕が大観覧車に乗ったら、その後君はジェットコースターに乗りますか？

ケ：⑨いやです、僕は本当に乗りたくありません。

ハ：⑩わかりました、いいですよ⑪……もしぼくが大観覧車に乗ったら、君はビッグ・スライドにその後乗りますか？

ケ：⑫僕は多分そう思います……。⑬でももしまず最初に僕達がアイスクリームを食べたらです。

ハ：⑭それは取り引きです。

ケ：⑮すばらしい。⑯では、行きましょう。

⑧⑪僕が乗ったら→付き合ったら

どうやら 2 人は大観覧車には一度乗っているようです。ハインリックは大観覧車にはそこまで興味は無く、妥協点を探るために大観覧車に乗ることを条件として出しているの、「圭の望みに付き合う」という意味の訳になりました。

⑫僕は多分そう思います→たぶんね

“I guess so.” ははっきりした根拠は無くてもなんとなくそう感じる、という意味を表し、よく使われる口語表現です。圭は大観覧車にもう一度付き合ってもらって乗ったら、多分次にはハインリックの希望に付き合う気持ちになるだろう、と思っているようです。

⑭それは取り引きです→取り引き成立

圭が条件をのんだため、お互いの妥協が成立しました。そこでハインリックはその妥協を「取り引き」と表現。取り引きが成立したと言ったのです。

⑧But if I ride the Ferris Wheel again, will you go on the rollercoaster after that?

→圭の希望を聞くから、自分の希望も聞いてもらえるか、と言ってお互い妥協しあおうと相手に持ちかけています。

⑪If I go on the Ferris Wheel, will you go on the big slide after that?

→1 つ目の妥協案を断られてしまったハインリック。そこで今度は相手がより承諾してくれそうな条件であるビッグ・スライドに変えて、妥協案を示しています。

⑫I guess so....

→絶叫系の乗り物が苦手な圭。ビッグ・スライドもあまり得意ではないようですが、ハインリックの妥協案になんとか賛成しました。

⑬But only if we get ice cream first.

→なんとか賛成したものの、圭はもう少し条件を加え、休みたかったようです。そこで、お互いの興味が分かれる話題から、お互い賛成できそうな話題を、条件として挙げました。

■”if”は条件を出す際使用しますが、”only if”にすると「if 以下の条件の場合に限り」と自分が妥協案を受け入れる状況を限定することができます。